

令和4年度 梅の里小学校スクールプラン

学校教育目標

主体的に考え 協働し 創造できる児童の育成

○考えられる頭 ○思いやれる心 ○健やかな体

めざす児童像

◇自ら考え、対話し、行動できる子

【教師の願い】

- ・向上心
- ・他者への思いやり
- ・自己表現できる子

【児童の実態】

- ・素直
- ・まじめ
- ・引っ込み思案
- ・欲があまりない

重点目標

【主体的に学習できる力の育成】

- ◎自ら学ぶ力の育成
- ・基礎基本の定着
- ・主体的に学び、協働する授業づくり
- ・読書活動の推進

【自他を大切にする心の育成】

- ◎認め合い、高め合う集団の育成
- ・対話を通しお互いを認め合える集団づくり
- ・交流活動、児童会活動の充実

【望ましい生活習慣の育成】

- ◎自律できる子の育成
- ・基本的な生活習慣の確立
- ・健康な身体の育成

【信頼される学校の構築】

- ◎新しい学びを実現する学校づくり
- ・家庭・地域と連携した学校づくり
- ・ふるさと学習の推進

具体的取組

- ・学習タイム活用の工夫
- ・ねらいが明確で主体的に取り組むことができる課題の工夫
- ・学び合いの場を工夫した授業づくり(学習形態・学習ツール、ユニバーサルデザイン)
- ・読書週間の設定と工夫

- ・お互いのよさを認め、それを伝え合う学校・学級づくり
- ・ふるさと班活動、委員会活動の工夫

- ・自ら健康づくりに取り組むことができる児童の育成
- ・目標を持った元気っ子タイムの取組

- ・授業参観、学校行事、学校だより、HPによる教育活動の公開
- ・地域との交流と情報交換を生かした教育活動の展開
- ・外部機関の適切な協力を得た気がかりな児童への対応の充実

数値目標

- ・学習タイムを活用し、基礎基本の定着の為の取組を行った教員 90%以上
- ・授業のねらいを理解し、進んで学習できる児童 80%以上
- ・自分の考えを進んで伝え合うことができた児童 80%以上
- ・興味を持って読書に取り組んだ児童 80%以上

- ・友だちのよさを見つけそれを伝えることができる児童 85%以上
- ・みんなで何かをすることが楽しい児童 90%以上
- ・ふるさと班活動が楽しい児童 90%以上(1～3年)
- ・みんなが気持ちよく生活できるように児童会活動に取り組む児童 90%以上(4～6年)

- ・早寝、早起き、朝ごはんを心がけることができた児童 80%以上
- ・目の健康管理について目標を決めて取り組む児童 80%以上
- ・元気っ子タイムの取組で自分で立てた目標を達成した児童 90%以上

- ・学校の活動や取組がよくわかると答える保護者 90%以上
- ・地域に関する積極的な体験活動の取組をした教師 90%以上
- ・地域の学習や体験活動を通して地域や社会への関心が高まった児童 80%以上

<業務改善のための取り組み> ・勤務時間シフト制の有効活用 ・定時退勤日の設定